

生物学若手研究者の集い 夏のセミナー2016 顛末記

(生物学若手研究者の集い 夏のセミナー2016 実行委員長) 河原 正浩

本年度の生物学若手研究者の集い(若手会)夏のセミナー2016は7月16日~7月17日に、東京都府中市・ホテルコンチネンタル府中にて開催されました。今回は、夏のセミナーの原点である参加者間の交流を促進することに重点をおき、『熱』い議論の中から自然とつながることができる良いのでは、と考えました。初日は第一線で活躍する若手研究者の特別招待講演とポスターセッションを企画し、例年通りの優秀ポスター賞・飛翔賞ポスター賞に加え、優秀質問賞を創設し、参加者全員に熱が入る仕組みを導入しました。また、2日目の起業家マインド養成バイオリダーズ研修では、参加者の熱い議論を促すために事前予習課題を提示し、当日はチームごとの議論・発表と、参加者の投票による優秀チームの表彰を行いました。お陰様をもちまして全国から過去最多の計152名(一般64名、学生88名)のご参加を頂き、ポスター発表件数も84件と過去最大規模となりました。

初日はウェルカム企画として、サントリー様のご厚意により武蔵野ビール工場を見学しました。80名以上の参加者があり、セミナー開始前から参加者間の交流が進みました。続いて、セミナー会場に移動し、特別講演を6名の先生方に行っていました。梅野太輔先生(千葉大学)は『生体分子の協働機能形式を進化デザインする』、石北央先生(東京大学)は『電子伝達蛋白質がつなぐもの』、小島伸彦先生(横浜市立大学)は『へいおまち!細胞凝集体を“握る”技術!!』、香月康宏先生(鳥取大学)は『人工染色体技術の開発と創薬・医療への応用~融合から何かが生まれる~』、鈴木智香子先生(第一三共株式会社)は『次世代バイオリジクス創薬の熱い戦い~製薬企業研究者としての戦い方~』、竹内昌治先生(東京大学)は『Think Hybrid. 異分野融合研究のすすめ』と題してご講演を頂き、活発なディスカッションが繰り広げられました。研究成果に加え、これまでの研究者人生、研究過程を熱く語っていただき、素晴らしいご講演に感銘しました。

夕食後にポスターセッションを行いました。過去最大の84件のポスター発表で熱気に包まれました。今回は優秀ポスター賞に加え、優秀質問賞も創設したため、動機づけにより皆様の議論に『熱』を吹き込むことができたのではないかと思います。懇親会では、優秀質問賞の表彰イベントを行いました。抽選で当たったポスター番号の方に、自分にとってもっとも有益な質問・議論をし

た人を理由と共に発表していただき、景品を授与して表彰しました。受賞者は安彦弦太さん(協和発酵バイオ株式会社)・福谷洋介さん(東京農工大学)・馬場健史さん(九州大学)・今中洋行さん(岡山大学)・南出泰佑さん(東京工業大学)・福島一幸さん(エーザイ株式会社)・岩田紘宜さん(新日鉄住金エンジニアリング株式会社)・加藤竜司さん(名古屋大学)・加瀬央子さん(日本女子大学)・宮本義孝さん(国立成育医療研究センター)です。とても和気藹々とした雰囲気での交流が進んだと思います。また、その後の懇親会では、招待講演者の先生方も含め、非常に多くの方が夜遅くまで活発に交流されていたのが印象的であり、若手会のパワーをまさに感じました。

2日目は、松本正先生(株式会社レクメド)に「起業家マインド養成バイオリダーズ研修」と題して研修セミナーをお願いしました。松本先生よりご講演を頂いた後、1チーム4~5人、1ブロック5~6チームの計5ブロック29チームに分かれ、『臍帯血を出発細胞とする再生医療』を題材としたベンチャービジネスの提案を考えました。グループワーク(1時間半)では熱い議論が繰り広げられました。時間内にペンで模造紙2枚に提案を書き、1チーム5分間以内で各ブロック内発表を行い(予選)、選ばれた5チームが全員の前で発表を行いました(決勝)。一つの題材にも関わらず、多様なビジネス提案がなされ、皆様の潜在能力に驚かされました。

続いて表彰式を行いました。ベストバイオリダーズ賞(金賞)に山田真澄さん(千葉大学)・大野翔登さん(協和発酵バイオ株式会社)・高木綾湖さん(神戸大学)・榊井瑛司さん(東京大学)のチーム、バイオリダーズ賞(銀賞)に篠原満利恵さん(東京大学)・岡橋伸幸さん(大阪大学)・中宿優太さん(東京大学)・西橋友理子さん(日本女子大学)のチームが選ばれました。また、最優秀ポスター賞に佐用かなえさん(横浜市立大学)、優秀ポスター賞に池内暁紀さん(豊田中央研究所)・小崎一功さん(名古屋大学)・里村淳さん(京都大学)・田尾文哉さん(横浜市立大学)・立上陽平さん(京都大学)・西村勇哉さん(神戸大学)・堀之内貴明さん(理化学研究所)・服部修平さん(東北大学)が選ばれました。さらに、今回3回目を数える飛翔賞受賞者が審査員を務めるポスター賞(飛翔賞ポスター賞)も授与しました。安達桂香さん、石井友理さん(2016年受賞)、須志田浩稔さん、徳山健斗さん(2015年受賞)、岡橋伸幸さん(2014年受賞)

に審査員をお願いした結果、鈴木貴弘さん(神戸大学)・石西諒さん(大阪大学)が飛翔賞ポスター賞に選ばれました。受賞者の皆様、誠にありがとうございます。

最後に、今中洋行先生(岡山大学)から、YABEC 2016のアナウンスをしていただき、続いて、田島誉久先生(広島大学)から、来年の夏のセミナーについてアナウンスをしていただきました。

末筆となりますが、本セミナーをご支援いただきました日本生物工学会、加藤記念バイオサイエンス振興財団、ご協賛・ご寄附を頂きました多数の企業様、そしてウェルカム企画の工場見学でご厚意を頂きましたサントリー武蔵野ビール工場様に深く御礼申し上げます。また、ご多忙の中、講演、研修セミナーをお引き受けくださった講師の先生方、会場利用で便宜を図ってくださったホテルコンチネンタル府中の皆様、本夏のセミナーの企画の

機会をくださり、サポートいただきました若手会役員の先生方に心より感謝申し上げます。そして、全国よりはるばる東京・府中にご参集いただきました参加者の皆様、誠にありがとうございました。本セミナーをきっかけに、皆様の交流の輪が広がっていき、ぜひまた来年も夏のセミナーにてお会いできることを祈念致しております。

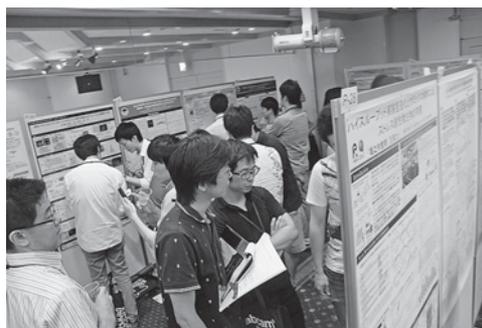
夏のセミナーの様子は、若手会ホームページ<<http://www.sbj.or.jp/division/young/>>でも公開しておりますので、是非ご覧ください。

<実行委員>

太田誠一(東京大学)、河原正浩(東京大学・実行委員長)、篠原満利恵(東京大学)、董金華(東京工業大学)、戸根悠一郎(日本新薬株式会社)、羽城周平(味の素株式会社)、福島一幸(エーザイ株式会社)、南畑孝介(九州大学)、山口哲志(東京大学)、山田真澄(千葉大学)、山平真也(東京大学)



講演会



ポスターセッション



研修セミナー



表彰式



集合写真